

美作市スポーツ医療看護専門学校看護学科の
定員増及び美作市内適地への大学キャンパス
開設に関する要望書

令和3年7月
岡山県美作市

学校法人 大阪滋慶学園

理事長 浮舟 邦彦 様

平素より美作市政の推進につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

また、美作市スポーツ医療看護専門学校につきましては、平成30年度の開校以来、順調な発展を遂げられていることに対しまして、心よりお慶び申し上げます。

さて、我が国の少子高齢化・人口減少は、国内における生産労働人口の危機的な減少を招き、日本経済の成長や産業構造に深刻な影響を及ぼしております。このことは、過疎が進行する地方にあり、地域住民に最も近い行政組織としての我々基礎自治体にとりましても大きな課題となっております。とりわけ、地域住民の安全・安心を守るという視点での地域医療の維持・確保は、最重要課題であると言えます。また、昨今のコロナ禍による連日の報道等では、医療従事者不足について触れられていない日はなく、地域医療や医療従事者の重要性は、益々高まるばかりです。

このような中、貴校看護学科におかれましては、入学希望者が順調に増加していき、今年度は募集定員を超過する入学者があったと聞き及んでおります。ひとえに貴校のご努力の賜物であると確信する

とともに、心からの敬意を表します。

美作市では、平成27年に『美作市まち・ひと・しごと創生総合戦略』を策定し、「看護師等養成専修学校の誘致」を重点項目に掲げ、地方創生の推進に取り組んで参りました。その成果として、令和2年度の社会人口動態（転入者数から転出者数を引いた人数）では、合併による美作市発足以来、初となる転入超過という成果を得ることができました。これには、人口移動のデータ分析からも貴校の存在が大きく寄与していることは明らかであり、とりわけ、貴校周辺の大原地域におきましては、学生達の姿を見ることで活力が湧いているとの声が聞こえ、明らかに地域活性化が図られています。美作市としましても、大阪滋慶学園様との強い連携の下、共に発展していきたいと考えております。

つきましては、美作市の地方創生の牽引役として更なるご活躍とご発展を祈念し、次の2点を要望としてお願ひいたします。ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、要望の実現に向け、美作市としましても出来る限りの協力・支援を惜しまない所存であります。

格段のご高配を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

1 入学希望者が募集定員超過の状況にある美作市スポーツ医療看護専門学校の看護学科につきまして、今後も想定される地域医療従事者の不足に対応するため、また貴校の更なるご発展のため、募集定員の増員をご検討いただきたい。

2 貴校が新たに認可を受けられました大学（滋慶医療科学大学）について、現在の美作市スポーツ医療看護専門学校周辺の適地に誘致致したく、キャンパスの開設をご検討いただきたい。隣接する大原病院及び大原公民館や大原保健センターなどと一体となった先進的な教育医療福祉ゾーンとして機能していくことを切望するものです。

令和3年7月13日

岡山県美作市長 萩原誠司